



国土交通省東北地方整備局

Tohoku Regional Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

平成28年8月5日
 国土交通省 東北地方整備局
 仙台河川国道事務所
 釜房ダム管理所
 七ヶ宿ダム管理所
 気象庁 仙台管区気象
 宮城 仙台 仙台
 仙名 台取 市市
 角岩 田沼 市市
 柴丸 田森 町町
 亘理 元 町町
 山

記者発表

名取川・阿武隈川下流が氾濫した場合の「減災に係る取組方針」を取りまとめます。

～第2回名取川・阿武隈川下流大規模氾濫時の減災対策協議会の開催について～

名取川・阿武隈川下流では、平成27年9月関東・東北豪雨等により明らかになった課題を踏まえ、今後発生し得る最大規模の水害から仙台都市圏・仙南圏の都市機能の継続ならびに早期復旧に向け、国、県、市町が連携・協力して、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進するため、平成28年5月19日に、「名取川・阿武隈川下流大規模氾濫時の減災対策協議会」を設立しました。

今般、8月9日(火)に第2回減災対策協議会を開催し、水防災意識社会再構築ビジョンに基づく、「名取川・阿武隈川下流の減災に係る取組方針」を取りまとめます。

1. 日 時:平成28年8月9日(火)13:00～14:30
2. 場 所:仙台河川国道事務所 2階 大会議室
仙台市太白区あすと長町四丁目1番60号
3. 議 事:(予定)
 - (1)協議会規約の改定(案)について
 - (2)幹事会の報告について
 - (3)「名取川・阿武隈川下流の減災に係る取組方針(案)」について
4. 公開等:
 - (1)本会議は公開としております。
 - (2)報道関係者の席を用意しております。
 - (3)一般の方で協議会の傍聴を希望される方は、会場の都合により数に限りがありますので先着順とさせていただきます。

《発表記者会:宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会》

〈問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

仙台市太白区あすと長町4丁目1番60号

河川担当副所長 高橋 長幸 TEL 022-248-4131(代表)(内線204)

調査第一課長 佐藤 克彦 TEL 022-304-1827(課内直通)(内線351)

名取川・阿武隈川下流大規模氾濫時の減災対策協議会
委員名簿

仙台市危機管理監

名取市長

角田市長

岩沼市長

柴田町長

丸森町長

亘理町長

山元町長

気象庁 仙台管区气象台 気象防災部長

宮城県 総務部長

宮城県 土木部長

宮城県 仙台土木事務所長

宮城県 大河原土木事務所長

宮城県 仙台地方ダム総合事務所長

東北地方整備局 釜房ダム管理所長

東北地方整備局 七ヶ宿ダム管理所長

東北地方整備局 仙台河川国道事務所長

大規模氾濫時の迅速かつ確実な避難に関する取り組み

【避難に関する課題】

- 家屋倒壊の危険がある区域は“水平避難”とし、それ以外の箇所は、個々の家屋等の状況に応じて“垂直避難”又は“水平避難”を事前に想定しておく必要がある。
- 避難を考えるにあたり、自らの市町内だけで想定される避難者を受け入れ可能な避難所が確保されているか確認する必要がある。
- 避難所が不足する場合には、「隣接市町間の避難」が重要であり、必要である。
ただし、他市町の避難所を利用するにあたり、避難所開設のタイミングや体制確保の基準の違いなど運用面における課題があるため、「隣接市町間の避難」の実現化に向けて、引き続き取り組んでいく必要がある。

【課題解決のための取り組み等】

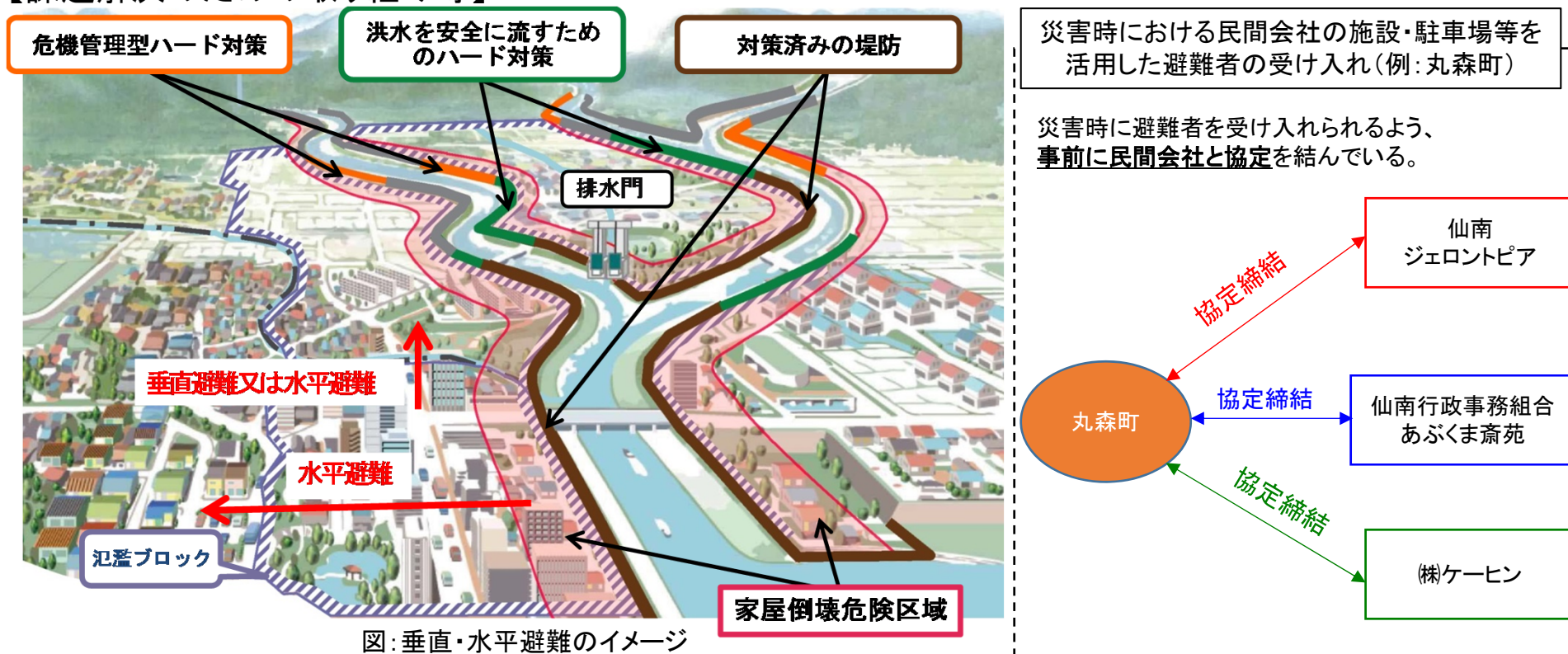


図: 垂直・水平避難のイメージ